

2025 年度 行動文化論ゼミ合宿報告書

- ・申請教員名：石井宏典
- ・事業No.：1-2
- ・件名：行動文化論ゼミ合宿

○概要

人間文化学科心理・人間科学メジャーの行動文化論ゼミは、北茨城市および日立市において、実際に現地の自然に触れながら歩き、その土地の歴史や人々の生活文化を学ぶことを目的として、ゼミ合宿を実施しました。2日間の活動を通して、地域の歴史・文化・芸術を学ぶことができました。

参加者：ゼミ生 11 人（3年生 5 人、4年生 6 人）

日付：2025 年 11 月 2 日、3 日

行程：

[11月 2 日]

10：05 水戸駅 出発

11：02 南中郷駅 到着 宿にチェックインして荷物を預ける

11：59 南中郷駅 出発

12：09 大津湊駅 到着

班ごとに分かれて活動

A 班：六角堂

B 班：茨城県天心記念五浦美術館

16：44 大津湊駅 出発

17：00 宿着、合同ゼミ（4年生の卒論中間発表への3年生のコメント紹介）

[11月 3 日]

10：23 南中郷駅 出発

11：23 神峰公園口 到着

神峰神社

日立市郷土博物館

自由行動

15：40 神峰公園口 バス停 出発

16：41 水戸駅 到着、解散

○学生幹事 2 人の感想

A 班

私たちの班は 1 日目に六角堂を見学した。六角堂まで行く道の途中に岡倉天心の墓地があり、寄り道をして手を合わせた（写真 1）。墓地は木に囲まれた中にあり、静かな雰囲気であった。六角堂に到着するとすぐに天心記念館があり、そこで、岡倉天心が設計した釣舟を見、歴史に触れたことで、岡倉天心の生き方について学ぶことができた。予想していた以上に多くの国と関わり、日本の芸術のために活動していたことを知ることができた。歴史を学んだ後、天心邸、六角堂を見学した（写真 2）。天心邸は木に、六角堂は海に囲まれた場所にあり、どちらも自然を感じられる中での見学になった。普段あまり自然に触れる機会がないため、緑の中を散策するという機会が心地よく感じられた。

2 日目は、神峰神社と日立市郷土博物館を訪れた。神峰神社は近くにレジャー施設があり大きい通りに面していたにもかかわらず、階段を上ったとたんに静かになる、不思議な雰囲気を感じられる場所であった。神峰神社を参拝後、日立市郷土博物館を見学した。日立市郷土博物館では、日立市の歴史のほか、日立市で行われる祭りについても知ることができ、より深くその土地について学ぶことができる機会になった。ここで一番印象に残っているのは、日立風流物という、お祭りに使われるからくり人形が動く山車の模型を実際に見ることができたことである。飾られているからくり人形の顔が細かくリアルで、模型なのに迫力があった。後から、本物は高さが 15 メートルほどもあることを知り、本物の迫力はすごいものだと感じた。

2 日間にわたるゼミ合宿を通して、北茨城の歴史に触れ、様々なことを学ぶことができた。元々、茨城学の授業で習っていたこともあり、知っていたつもりであったが、実際に見て、歴史に触れることで新たな気づきもあり、実際にその土地に訪れる必要性を感じる機会になった。



写真 1 岡倉天心の墓地



写真 2 六角堂

B班

1日目は大津町周辺を見学した。私たちの班は自然の中を40分ほど歩いて茨城県天心記念五浦美術館（写真3）を訪れ、岡倉天心や横山大観をはじめとする五浦の作家たちの歴史に触れた。自然豊かな五浦海岸周辺が名だたる画家たちの精神を支えてきたということを踏まえて見る作品たちは圧巻であった。また、11月1日～12月20日の期間には企画展として「パステルカラーな気分－日本画、水彩画、油彩画による－」が開催されており、班全員で入場した。淡く優しい色合いの作品が集められており、この作品にはどういった意味が込められているのかと小声で議論しあう時間は実に充実していたと感じる。他のゼミ生と1つの絵について感想を交わすのは、その人の見方や価値観を知る手掛かりになったようだ。多様な美術に触れつつも、ゼミ生同士の交流を深める良い機会となった。

2日目は日立市に訪れ、ゼミの全員で神峰神社（写真4）と日立市郷土博物館に訪れた。神峰神社は長い階段の上に鎮座しており、交通アクセスが良いながらも自然豊かで心安らぐ場であった。お参りを済ませた後、ベンチで休んだりおみくじを引いたり、各々の形でリラックスすることができた。その後の日立市郷土博物館の1階では日立市の歴史について、2階では祭事や生活様式の歴史についての展示が充実していた。その土地の歴史や文化を知ることは、コミュニティ形成の特徴などを知ることにつながるため、私たちがゼミで行っているフィールドワークに必須な行為であると言える。こうして日立市の歴史を知る機会を持てたことが嬉しかった。神峰公園内にはたくさんの見どころがあるので、その後の自由行動も楽しく充実した時間を過ごすことができた。

このように、2日間にわたって北茨城市大津町と日立市を訪れたが、どちらも自然と茨城県の歴史に触れられる良い場所であった。当初は計画を立てるのに難航し、他のゼミ生の皆さんや石井先生にはご心配をおかけしてしまったが、先輩方の協力もあって無事合宿を終えることができ安心している。合宿係として至らない点も多かったと思うが、サポートしてくださった皆さんに感謝を伝えたい。



写真3 天心記念五浦美術館



写真4 神峰神社